

令和元年度
農林水産省
食料産業
局長賞
生産部門

株式会社長谷川農場 **栃木県**

循環型農業で「足利マール牛」誕生 地元で愛される牛肉を目指す！



現在、約 700 頭の交雑種の肥育牛を中心に、米麦、アスパラガス、たまねぎを生産。地元のワイナリーがワインぶどうを絞った後の果皮や種（仏語：マール）が大量に産業廃棄となっていることを知り、乳酸発酵させて牛に給餌するように。その結果、牛の色味も格段に良くなったため、ワイナリーからマールを仕入れ、牛の堆肥をワイナリーに還元する循環型農業を開始。そして、2013 年「足利マール牛」ブランドを発足。また、主な餌である稲藁は自給で賄うほか、地元生産者からも仕入れ、代わりに堆肥を畑に還元することも実施。さらには、加工会社株式会社つちのかを設立し、商品開発をするほか、農場の視察や食育活動、イベントを通じ、地域交流も行っています。



マールを給餌している様子



長谷川農場スタッフ



牧場風景